

ガスヒートポンプエアコン

納入仕様書

S 1 形 Wマルチ（30馬力相当）
室外ユニット

製 品 名

御提出先

御納入先

平成 年 月 日 提出

受 領 印	／	／	／

パナソニック産機システムズ株式会社

仕様(ビル用マルチ室外ユニット)

■標準機

* 品番の(S)は単相機種

品番					U-GWH850S1(S)D						
外形寸法	高さ	mm	2,228		エンジン	排気量		L	2.488		
	幅	mm	2,026			定格出力		kW	18.8		
	奥行	mm	1,000(+80)			潤滑油	種類		パナソニック純正		
性能	質量	kg	825		封入量		L	46			
	定格冷房能力	kW	85.0		スターターモーター		DC12V×2.0kW				
	定格暖房能力	kW	95.0		スターター方式		AC/DC変換式DCスターター				
	定格暖房低温能力	kW	83.0		エンジン冷却水	種別×封入量		L	パナソニック純正×26		
電源		三相200V	単相200V	濃度・凍結温度		50V/V%・-35℃					
電気特性	運転電流	冷房	A	5.3/5.3	9.2/9.1	冷却水ポンプ定格出力		kW	0.16		
		暖房	A	4.5/4.5	8.0/7.9	冷媒×封入量		kg	HFC[R410A]×11.5		
	消費電力	冷房	kW	1.70/1.70	1.70/1.70	空気吸込口		正面・背面			
		暖房	kW	1.45/1.45	1.45/1.45	空気吹出口		上面			
	力率	冷房	%	93/93	92/94	配管関係	冷媒ガス管		mm	φ31.75(ろう付)	
		暖房	%	92/92	91/93		冷媒液管		mm	φ19.05(ろう付)	
始動電流		A	30/30		燃料ガス配管口		R3/4(オレヅ)				
燃料消費量	定格冷房	kW	67.9		排気ドレン口		mm	φ20(外径φ25ホース付属) (付属ホース長350mm)			
	定格暖房	kW	68.1								
圧縮機	指定冷凍機油		HP-9		運転音(静音モード)		dB(A)	63(60)			
	冷凍機油封入量	L	7.5		送風装置	送風機形式		プロペラファン×2			
	クランクケースヒーター	W	30			定格風量		m³/min	440		
塗装色(マンセル記号)			シルキーシート®(1Y8.5/0.5)		定格出力		kW	0.70×2			
臭気触媒・触媒の種類(貴金属)			酸化触媒(Pt)		ドレン用ヒーター		W	40			

《注記》

1. 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷房時	暖房時	暖房時(低温)
室内側吸込空気温度	27℃CDB・19℃CDB	20℃CDB	20℃CDB・15℃CWB以下
室外側吸込空気温度	35℃CDB	7℃CDB・6℃CWB	2℃CDB・1℃CWB

・暖房使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20℃CDB・-21℃CWB以上です。

2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。

3. 室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。(無響室換算) 実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。

4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。

5. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。

6. 降雪地域では、ユニット保護のため、雪よけの屋根(防雪フード等)を取り付けてください。また、降雪センサー(現地調達)を取付け可能です。詳細はサービスマニュアル、または、設備設計ガイドを参照してください。

仕様(ビル用マルチ室外ユニット)

■ハイパワー

* 品番の(S)は単相機種

品番						U-GWZ850S1(S)D							
外形寸法	高さ		mm	2,228		エンジン	排気量		L	2.488			
	幅		mm	2,026			定格出力		kW	18.8			
	奥行		mm	1,000(+80)			潤滑油	種類		パナソニック純正			
質量		kg	840		封入量			L	46				
性能	定格冷房能力		kW	85.0		スターターモーター				DC12V×2.0kW			
	定格暖房能力		kW	95.0		スターター方式				AC/DC変換式DCスターター			
	定格暖房低温能力		kW	83.0		エンジン冷却水	種別×封入量		L	パナソニック純正×26			
電源		三相200V		単相200V			濃度・凍結温度				50V/V%・-35℃		
電気特性	運転電流	冷房	発電時	A	3.1/3.1	5.1/5.1	冷却水ポンプ定格出力		kW	0.16			
			非発電時	A	5.3/5.3	9.2/9.2	冷媒×封入量		kg	HFC[R410A]×11.5			
		暖房	発電時	A	2.6/2.6	4.3/4.2	空気吸込口				正面・背面		
			非発電時	A	4.5/4.5	8.0/7.9	空気吹出口				上面		
	消費電力	冷房	発電時	kW	0.95/0.95	0.95/0.95	配管関係	冷媒ガス管		mm	φ31.75(ろう付)		
			非発電時	kW	1.70/1.70	1.70/1.70		冷媒液管		mm	φ19.05(ろう付)		
		暖房	発電時	kW	0.78/0.78	0.78/0.78		燃料ガス配管口				R3/4(オレヅ)	
			非発電時	kW	1.45/1.45	1.45/1.45		排気ドレン口		mm	φ20(外径φ25ホース付属) (付属ホース長350mm)		
	力率	冷房	発電時	%	88/88	92/94	運転音(静音モード)		dB(A)	63(60)			
			非発電時	%	93/93	92/94	送風装置	送風機形式		フローファン×2			
		暖房	発電時	%	86/86	91/93		定格風量		m³/min	440		
			非発電時	%	92/92	91/93		定格出力		kW	0.70×2		
	始動電流			A	30/30		ドレン用ヒーター		W	40			
	燃料消費量	定格冷房時	発電時	kW	69.8		塗装色(マンセル記号)				シルキーシート®(1Y8.5/0.5)		
非発電時			kW	67.9		臭気触媒		触媒の種類(貴金属)		酸化触媒(Pt)			
定格暖房時		発電時	kW	69.8		発電機	容量		kW	2.0			
		非発電時	kW	68.1			種類				永久磁石界磁形 三相同期発電機		
圧縮機	指定冷凍機油			HP-9									
	冷凍機油封入量		L	7.5									
	クランクケースヒーター		W	30									

《注記》

1. 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷房時	暖房時	暖房時(低温)
室内側吸込空気温度	27℃CDB・19℃CDB	20℃CDB	20℃CDB・15℃CWB以下
室外側吸込空気温度	35℃CDB	7℃CDB・6℃CWB	2℃CDB・1℃CWB

・暖房使用可能範囲は、室外側吸込空気温度-20℃CDB・-21℃CWB以上です。

2. 燃料消費量は、総(高位)発熱量基準です。

3. 室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。(無響室換算)実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。

4. 表中では、50/60Hzでの値を表します。その他は50Hz・60Hz共通です。

5. 仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。

6. 降雪地域では、ユニット保護のため、雪よけの屋根(防雪フード等)を取り付けてください。また、降雪センサー(現地調達)を取付け可能です。詳細はサービスマニュアル、または、設備設計ガイドを参照してください。

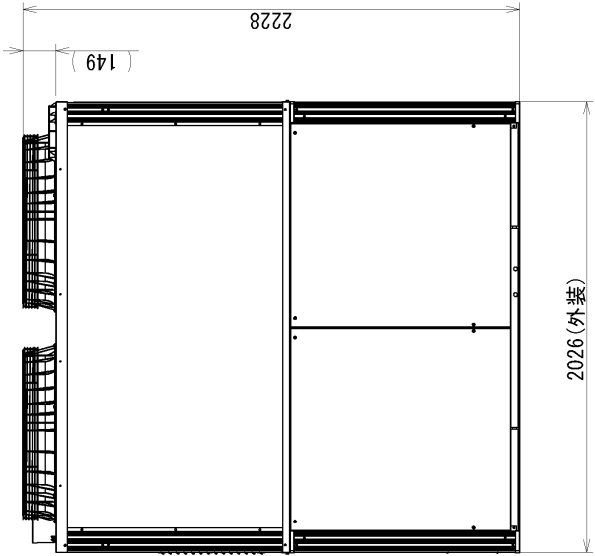
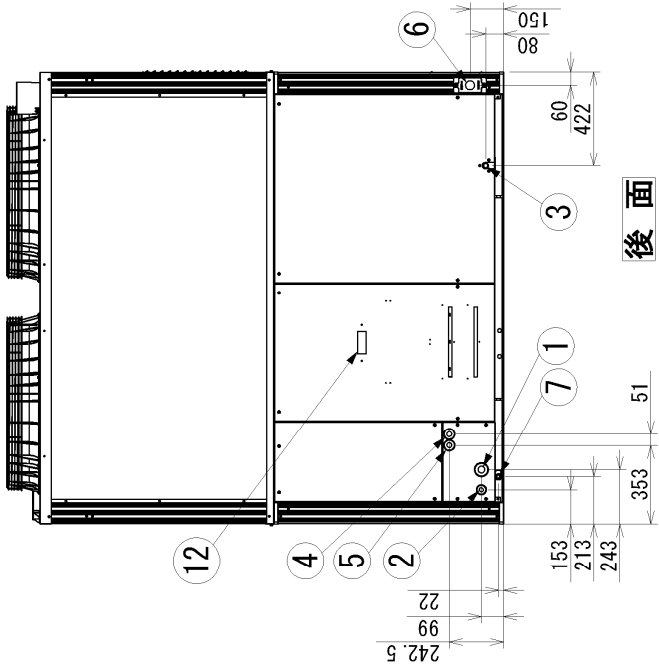
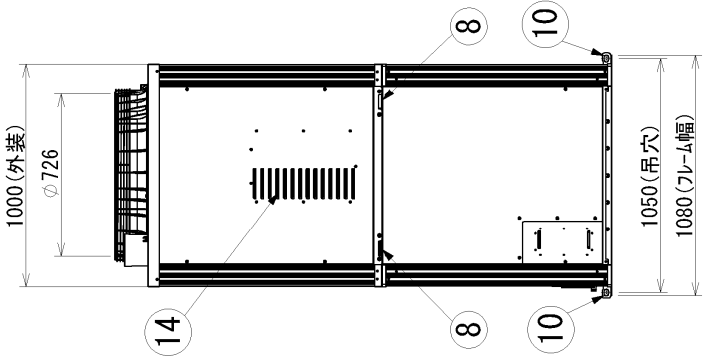
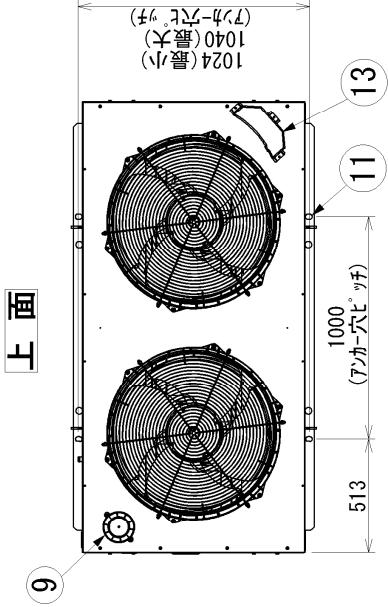
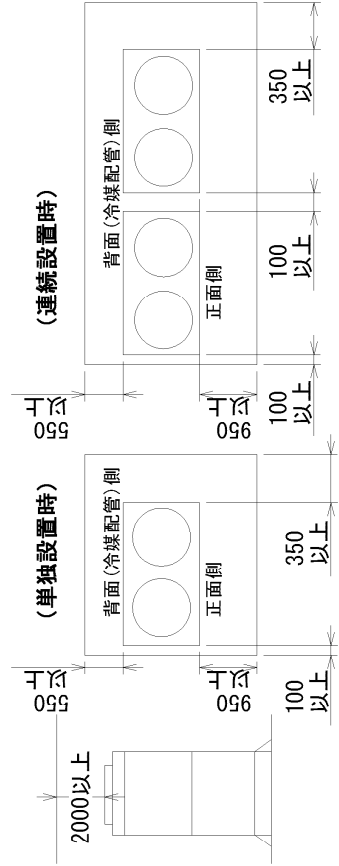
仕様（ワイヤードリモコン）

■仕様

項 目	別売品（標準）		
（停 止）	CZ-10RT3	CZ-10RT3A	CZ-10RT3W
運転/停止	押しボタン		
運転切換	押しボタン		
温度設定	押しボタン		
風速切換	押しボタン		
オートフラップ	押しボタン		
タイマー設定	押しボタン		
フィルターリセット	押しボタン		
点検	押しボタン		
省エネ	押しボタン	—	押しボタン
（表 示）	CZ-10RT3	CZ-10RT3A	CZ-10RT3W
運転	ランプ・文字 運転ランプ 「試運転」 「暖房準備」 「運転準備」 「集中管理中」 「運転切換管理中」		
運転モード	文字 「冷暖自動」 「暖房」 「冷房」 「ドライ」 「送風」		
省エネ	「省エネ」	—	省エネマーク
設定温度	数字		
風速	文字 「風速 自動」 「風速 急」 「風速 強」 「風速 弱」		
オートフラップ	マーク		
タイマー	文字・マーク・数字		
フィルター昇降	フィルター昇降		
換気	換気		
（警 報）	CZ-10RT3	CZ-10RT3A	CZ-10RT3W
通信・各種設定	「E01～E31」		
未設定・各種設定	「L01～L31」		
室内送風機	「P01」		
天井パネル未接続	「P09」		
室内フロートスイッチ	「P10」		
保護装置	「P01～P31」		
エンジン保護	「A01～A31」		
センサー	「F01～F31」		

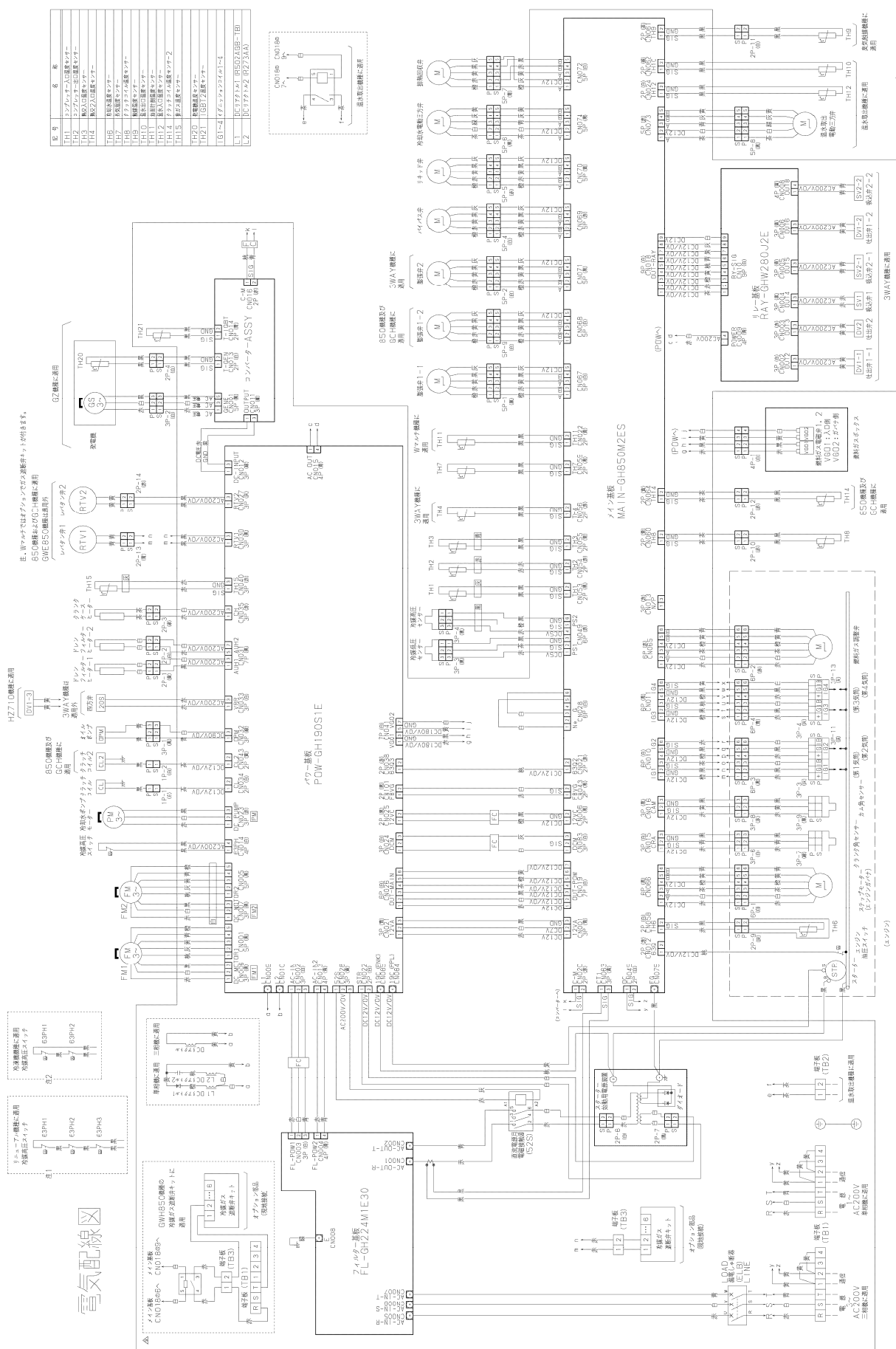
設置上のサービススペース 単位 (mm)

寸法単位 (mm)	
① 冷媒配管(ガス管)	φ 31.75
② 冷媒配管(液管)	φ 19.05
③ 排気カストレンロ	外径: φ 25
④ 電源引込口	ホース接続
⑤ ユニツ間配線引込口	φ 28
⑥ 燃料ガス口	φ 28
⑦ 凝縮トリッロ	R3/4
⑧ 雨水・凝縮水出口	φ 20
⑨ 排気出口	
⑩ 吊穴4-φ20×30長穴	
⑪ 7ヶ用穴4-φ22×30長穴	
⑫ 7セグメント表示	
⑬ 冷却水注入口フタ	
⑭ 吸気口	



品名	U-GWH850S1 (S) D	U-GWZ850S1 (S) D	外形寸法図	尺度	Free
----	------------------	------------------	-------	----	------

電気配線図



付属品

- 手元電源スイッチラベル
- 冷媒配管長と冷媒充填量記入ラベル
- 記入ラベル保護用シール
- 警戒票
- お客様ご相談窓口
- フロンの見える化 記入・貼付方
- 据付工事説明書（据付編）
- 据付工事説明書（電気工事編）
- 据付工事説明書（試運転編）
- 取扱説明書
- 保証書
- 排気ドレンホース
- P/N短絡コネクター
- リモコン裏注意ラベル

1. 本体

(1) 室外ユニット		(3) リモコン	
U-GWH850S1	台		台
U-GWZ850S1	台		
(2) 室内ユニット		(4) パネル	
S-	台		台
S-	台		台
S-	台		台
S-	台		台
S-	台		台
S-	台		台
S-	台		台

2. オプション

	台
	台
	台
	台
	台
	台
	台

3. 納入範囲表

			○納入範囲 ×納入範囲外		
項 目	納入	備 考	項 目	納入	備 考
立会検査	×		建物および基礎	×	防振マット類も納入範囲外となります。
荷造運搬	○	車上渡しとします。	保温保冷工事	×	
現場内小運搬	×	車上から基礎上までは貴社にてお願いいたします。	冷媒追加チャージ	×	冷媒配管長が規定以上の場合は冷媒（R410A）を追加してください。
据 付	×		冷媒配管 ガス漏れ検査	×	窒素ガスにて 4.15MPa の圧力をかけて漏れ試験を行ってください。
養 生	×		冷媒配管真空引き	×	冷媒配管のエアーパージを行ってください。
冷媒配管工事	×	室外ユニットと室内ユニット間の冷媒配管をお願いいたします。	荷造残材等の処理	×	
電気配線工事	×	室外ユニットと室内ユニットのわたり線および電源接続をお願いいたします。	現地試運転調整	○	試運転調整に必要とする電気・水・燃料は無償で供給願います。
			運転指示	○	試運転時に行います。

4. 保証期間

機器の保証期間は、試運転引渡完了日より1か年。ただし、エンジン本体および定期点検交換部品については、試運転引渡完了日より1か年または、運転時間 2,000 時間の短い方の期間となります。
 （定期交換部品は、取扱説明書に記載。）

(１) 耐塩害仕様室外機は、日本冷凍空調工業会標準規格 J R A 9 0 0 2－1991 (空調機器の耐塩害試験基準)に基づいています。

(２) 「J R A 耐塩害仕様」・「J R A 耐重塩害仕様」の選定の目安

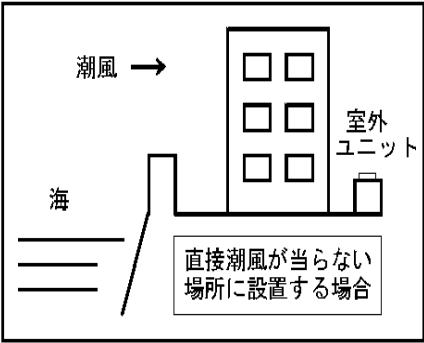
標準仕様は亜鉛被膜による防食性を有し、塗料との密着性を改善した溶融亜鉛メッキ鋼板(亜鉛鉄板)の使用等により、すぐれた耐食性を発揮します。
しかし、設置場所の多様化に伴い標準仕様のままでの対応の難しいケースも増えています。
このため、次のような設置場所で使用する場合には、さらに耐食性を向上させた「J R A 耐塩害仕様」又は「J R A 耐重塩害仕様」をご使用ください。

＜設置場所＞

- ① 海岸線に隣接し、塩害を受けやすい場所
- ② 海岸線の工業地帯で塩害や煙害を受けやすい場所
- ③ 工業地帯ではないがゴミ焼却炉等の煙害を受けやすい場所
- ④ 交通渋滞地域で排気ガスの影響を受けやすい場所
- ⑤ 温泉地帯の硫化ガスの多い場所
- ⑥ 燃焼器の排気を吸込む場所

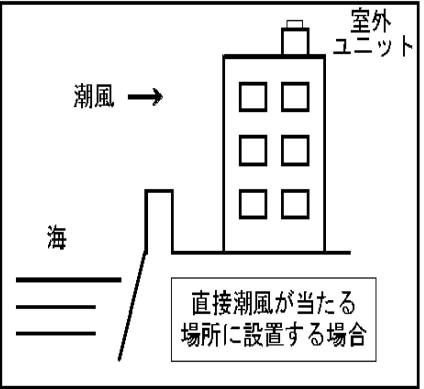
● J R A 9 0 0 2 では適用の方法として下記の様に記載されています。

「J R A 耐塩害仕様」適用：潮風にはかからないがその雰囲気にあるような場所に設置する。



	海岸からの距離目安			備 考
	300m	500m	1000m	
内海に面する地域	耐塩害仕様	耐塩害仕様	耐塩害仕様	瀬戸内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様	耐塩害仕様	耐塩害仕様	
沖縄・離島	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	耐塩害仕様	

「J R A 耐重塩害仕様」適用：潮風の影響を受ける場所に設置する。



	海岸からの距離目安			備 考
	300m	500m	1000m	
内海に面する地域	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	瀬戸内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	
沖縄・離島	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	耐重塩害仕様	

(3) 空調機器の耐塩害試験基準 (J R A 9 0 0 2) について

<適用範囲>

J R A 9 0 0 2 (空調機器の耐塩害試験基準) は、室外に設置される空調機器の外郭を構成する部品の金属素地上、主として防食及び装飾の目的で塗装する部品の塗膜の試験方法について規定しています。

<試験項目と試験時間>

(単位：時間)

	試験項目	耐食性	耐湿性	促進耐候性
試験時間	J R A 耐塩害仕様	4 8 0	3 6 0	5 0 0
	J R A 耐重塩害仕様	9 6 0	7 2 0	5 0 0
参考	標準品	2 4 0	2 4 0	3 0 0

* 評価基準詳細については J R A 9 0 0 2 - 1 9 9 1 を参照してください。

<据付上のご注意>

本仕様品を使用した場合でも、発錆に対して万全ではありません。

機器の設置やメンテナンスに際しては、下記の点に留意してください。

J R A 9 0 0 2 にも記載されておりますが、本仕様品を使用された場合でも下記のような配慮が必要です。

- ①海水飛沫及び塩風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置すること。
(波しぶき等が直接かかる場所への設置は避ける。)
- ②外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮 (例えば室外ユニットには日除け等を取り付けない) すること。
- ③室外ユニット底板内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないように傾き等に注意すること。
- ④海岸地帯の据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行うこと。
- ⑤据え付け、メンテナンス等に付いた傷は、補修すること。
- ⑥機器の状態を定期的に点検すること。(必要に応じて再防錆処置や部品交換等を実施する。)
- ⑦基礎部分の排水性を確保すること。

(4) 耐塩害仕様機種は次のラベルを貼付しています

J R A 耐塩害仕様機種ラベル

J R A 耐塩害仕様

(5) 室外ユニット耐塩害仕様表面処理一覧

部 品 名 称		素 材	標 準 仕 様 塩 害 仕 様
外 装 ・ 枠 組	外装パネル	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 40 μ m以上 ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
	ドレンパン	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上 ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
	底フレーム	熱間圧延鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上 ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
	コーナーパネル	アルミニウム	アルマイト処理 アルマイト処理
	センター支柱・中枠	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
	固定金具	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
	センター支柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
送 風 機	ファンガード	鉄線	ポリエチレンコーティング ポリエチレンコーティング
	プロペラファン	樹脂(本体、ボス部キャップ アルミ(ボス部))	処理なし 処理なし
	モーター		処理なし メーカー耐重塩害仕様(塗装+SUS軸)
	モーター取付脚	溶融亜鉛メッキ鋼板	ジंकリッチ塗装(溶接部) 膜厚 20 μ m以上 ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚 80 μ m以上
熱 交 換 器	フィン	アルミニウム	処理なし プレコート処理
	管	銅	処理なし ジंकリッチ塗装(ろう付部側) 膜厚 20 μ m以上
	管板	高耐食溶融メッキ鋼板	処理なし ジंकリッチ塗装(ろう付部側) 膜厚 20 μ m以上
電 装	電装箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし ポリエステル粉体焼付塗装 膜厚80 μ m以上
	プリント基板		防湿剤塗布 防湿剤塗布
アキュームレーター		鋼板	カチオン電着塗装 膜厚80 μ m以上 カチオン電着塗装 膜厚80 μ m以上
配 管	ろう付け部	銅管・鉄管	処理なし(銅管)、ウレタン塗装(鉄管) 膜厚20 μ m以上 標準+ジंकリッチ塗装(2F側) 膜厚20 μ m以上
	表面部	銅管	処理なし 処理なし
ネ ジ ・ 留 具 類	内装(1F側)	鉄・ステンレス	処理なし(SUS30*)、ジオメットまたはクロメート処理(SUS410・鉄) 処理なし(SUS30*)、ジオメットまたはクロメート処理(SUS410・鉄)
	内装(2F側)	鉄・ステンレス	処理なし(SUS30*)、ジオメット処理(SUS410・鉄) 処理なし(SUS30*)、ジオメット処理(SUS410・鉄)
	外装	ステンレス	ジオメット処理(SUS410) 標準+ウレタン塗装 膜厚20 μ m以上

機 種 名	GHP室外ユニット Wマルチ（30馬力相当）
形 式	U-GWH850S1(S)D U-GWZ850S1(S)D
分岐配管セット	APR-P160B APR-P680B SGP-PCH1400K
ヘッダー配管セット	SGP-HCH280M SGP-HCH280K SGP-HCH560K
ボールバルブセット	BV-RXP160A BV-RXP224A BV-RXP280A BV-RXP335A SGP-BV450M SGP-BV56K SGP-BV355K SGP-BV710K
外付電動弁キット	ATK-SVRK160B
排気延長キット	SGP-PEX560K